Japanese Journal of Applied Psychology
1989, No, 14., 105-111

事務局だより

1. 昭和63年度総会

総会では恒例により，大会委員長（山本晴雄教授）を議長として選出し，議事に入り，以下の決定がなされた。

(1) 昭和62年度決算について

監査委員の大久保康彦，馬場房子両氏の監査を受けた決算書が事務局より提出され，承認された。

(2) 昭和63年度予算案について

常任運営委員会，運営委員会において承認された後，総会で承認された。

(3) 第54回大会決算について

開催校，新潟大学より報告があった。

(4) 名誉会員推薦について

常任運営委員会において推薦がなされ，その後，運営委員会ならびに総会において，次の先生の名誉会員推挙が満場一致で決定された。

森重敏先生

(5) 次期大会開催校について

福岡教育大学において，秋山俊夫教授を大会委員長として開催することが決定された。

昭和63年度総会式次第

昭和63年10月22日（創価大学第55回大会時に同校で開催）

1. 開会の辞
2. 議長の選出
3. 事業報告
   (1) 事務局移転について
   (2) 会員異動状況
   (3) 会費納入状況
   (4) 公開シンポジウム開催について
   (5) 機関誌発行について
4. 日本学術会議心理学研連絡会報告
5. 心理学諸学会連絡会報告
6. 国際心理学記念基金運営委員会報告
7. 国際応用心理学会議準備報告
8. 第54回大会会計報告
9. 昭和62年度決算報告
10. 昭和63年度予算報告
11. 賛助会員の件について
12. 名誉会員推薦について
13. 次期大会開催校挨拶
14. その他
15. 閉会の辞

昭和62年度決算報告

収入			支出		
項目	実行額	予算額	項目	実行額	予算額
前年度繰越金	449,844	449,844	第54回大会補助費	400,000	400,000
学会費	3,127,100	3,535,000	シンポジウム費	124,750	100,000
過年度分	404,100	400,000	印刷費	1,264,135	1,500,000
本年度分	2,653,000	2,835,000 (4500×900 ×0,7)	機関誌	1,186,500	1,300,000
			その他	77,635	200,000
賛助会費	120,000	300,000	通信費	384,390	500,000
雑収入	129,679	50,000	機関誌	158,020	300,000
			一般	226,370	200,000
			機関誌編集費	30,000	30,000
			「ミニ通信」費	167,940	120,000
			さいころじすと費	71,468	40,000
			諸学会間連絡会費	6,200	10,000
			交通費	150,000	200,000
			名簿作成積立金	400,000	400,000
			事務局費	338,020	300,000
			アルバイト費	94,870	60,000
			その他 (会費重複分返還)	20,970	—
			予備費	—	374,844
			次年度繰越金	303,880	—
合計	3,756,623	4,034,844	合計	3,756,623	4,034,844

上記の通り相違ありません。

昭和63年10月1日

監査委員　大久保康彦 ㊞

馬場房子 ㊞

昭和63年度予算原案

収入		支出	
項目	予算額	項目	予算額
前年度繰越金	303,880 (名簿作成積立金累計 400,000 は含まず)	第55回大会補助費	400,000
		シンポジウム費	100,000
学会費	3,335,000	印刷費	1,550,000
過年度分	450,000 (4500×100)	(機関誌)	1,300,000
本年度分	2,835,000 (4500×900×0.7)	(その他)	250,000
賛助会費	50,000	通信費	450,000
		(機関誌)	250,000
		(一般)	200,000
雑収入	100,000	機関誌編集費	30,000
		「ミニ通信」費	150,000
		「さいころじすと」費	60,000
		諸学会間連絡会費	15,000
		名簿作成積立金	200,000
		交通費	200,000
		事務局費	350,000
		アルバイト費	100,000
		予備費	133,880
合計	3,738,880	合計	3,738,880

(他に名簿作成積立金累計　400,000)

日本応用心理学会第54回大会決算報告

昭和62年7月18日・19日
於・新潟大学人文学部

収入			支出	
大会補助費		400,000	印刷費	1,020,100
大会参加費		1,120,000	通信発送費	419,870
(内訳) 予約		192×4,000	懇親会関係費	487,689
当日	正会員	43×5,000	シンポジウム関係旅費	300,620
	臨時会員	27×5,000	講師謝礼・シンポジスト記念品	122,500
	学生会員	2×1,000	学生アルバイト謝金	522,500
参加取消手数料		3,500	大会運営費	144,743
(内訳)		7×500	会議費	167,299
論文集代金		1,139,500	交通費	258,400
(内訳) 予約		250×4,000	事務雑費	199,896
当日		31×4,500		
懇親会費		332,000		
(内訳)		83×4,000		
広告料 (11件)		222,000		
寄付金・補助金 (13件)		425,000		
雑収入		1,617		
合計		3,643,617	合計	3,643,617

個別発表　申込数　146
　　取消　　5
　　発表数　141

2. 常任運営委員会記録

昭和63年10月29日

出席者：山本・遠藤・大村・恩田・駒崎・斉藤・高嶋・村井・森（中村・篠原・小野・谷口）

清宮（名誉会員）

報告事項：①第56回大会準備状況，②公開シンポジウム終了報告，③諸学会連絡会関係，④学術会議心研連関係，⑤事務局諸報告

審議事項：①任期満了にともない新しい常任運営委員の選挙をおこなう。次期運営委員として現在の69委員の内68委員が継続承諾をした。②新入会員審査：4名の入会を承認。

昭和63年12月9日

今回より秋山俊夫会長の座長，新常任運営委員によって議事が進行された。

出席者：秋山・山本・大村・恩田・神作・斉藤・高橋・長塚・西岡・肥田野・平野・正田・宮本（昇）・宮本（美）・村井

（中村・篠原）

板倉（名誉会員）

報告事項：①第56回大会準備状況，②学術会議心研連関係，③諸学会連絡会関係，④事務局諸報告：常任運営委員選挙結果報告。11月19日に常任運営委員選挙の開票がおこなわれ，21名が選出された。立会人斉藤・大村・村井委員。応用心理学研究第13号郵送終了。会費滞納者（61年以降3年分）に催促状を郵送した。

審議事項：①国際応用心理学会議について：後援依頼を承認。②応用心理学会役員選出に関する意見が出，次回以降の検討課題となる。③新入会員審査：1名の入会を承認。

平成元年1月24日

出席者：秋山・山本・大村・越河・斉藤・高嶋・高橋肥田野・平野

（中村・篠原・小野・谷口）

板倉・森（名誉会員）

報告事項：①第56回大会準備状況：第1号通信は1月下旬に郵送予定，②諸学会連絡会関係，③学術会議心研連関係，④事務局諸報告

審議事項：①会費滞納者取扱について：12月に79名に対して催促状を郵送。22名が会費を納入した。その他は

退会扱いとする。②応用心理学会役員選出方法について：この問題について検討する方向を確認。次回以降の検討課題とする，③新入会員審査：７名の入会を承認。

平成元年３月31日

出席者：秋山・山本・大塚・大村・岡村・恩田・斉藤高橋・長山・西岡・丸山・宮本（昇）・宮本(美)・村井

（中村・小野・谷口）

板倉・太田垣・森（名誉会員）

報告事項：①第56回大会準備状況，②諸学会連絡会関係，③学術会議心研連関係，④事務局諸報告：ミニ通信平成元年度会費振込用紙を全会員宛に郵送した。

審議事項：①会長等選出規約改正について：会長・事務局長経験者に意見を求める。②ICP 後援依頼について：承認。③新入会員審査：７名の入会を承認。

平成元年４月28日

出席者：山本・大塚・奥沢・斉藤・正田・宮本(美)・村井

（中村・篠原・小野）

板倉（名誉会員）

報告事項：①諸学会連絡会関係

審査事項：第57回大会(平成２年度)開催校について：茨城大学（大会準備委員長菊池哲彦先生）を承認。②諸学会連絡会関係：岡村委員の後任に平野委員が就任する。③新入会員審査：12名の入会を承認。

平成元年５月26日

出席者：秋山・山本・大塚・恩田・神作・越河・高橋肥田野・平野・宮本（昇）・宮本（美）・村井

（中村・篠原・小野）

板倉（名誉会員）

報告事項：①第56回大会準備状況：シンポジウム３題，小講演を企画，②諸学会連絡会関係，③学術会議心研連関係，④事務局諸報告

審議事項：①会長等選出規約改正について：次回までに事務局にて改正案を作成する。②公開シンポジウム：テーマ・開催時期を次回以隣に検討する。③昭和63年度会計決算報告・平成元年度予算案について：承認。④応用社会心理検討会（中国・上海）講師派遣について，⑤新入会員審査：５名の入会を承認。⑥その他

平成元年６月27日

出席者：山本・大塚・奥沢・恩田・高嶋・高橋・肥田野・村井

（中村・小野・谷口）

板倉・森（名誉会員）

報告事項：①事務局諸報告：名簿作成資料にする会員カードを全会員に郵送した。

審議事項：会長等選出規約改正について：事務局にて作成した改正案を承認。総会において正式決定した後に発効。②公開シンポジウムについて：今年度のテーマを「在日外国人の日本企業への就職問題」（オーガナイザー村井委員）とする。③第58回大会（平成３年度）開催校について：北星学園大学(大会準備委員長永田勝彦先生)を承認。④科研費審査委員推薦について，⑤組織デザインとマネジメントに関する人間工学国際シンポジウム後援依頼について：承認。⑥新入会員審査：７名の入会を承認。

3．一般活動報告，事務諸報告

1．第55回大会（昭和63年10月22・23日）創価大学において開催。盛会のうちに終了。

2．「応用心理学研究」第13号が印刷でき，会員および関係機関に送付した（昭和63年10月）。

3．昭和63年度公開シンポジウムを，「校則」をテーマとして開催した（昭和63年10月29日，会場駒沢大学）。

4．「ミニ通信」を発行（平成元年２月）。

4．第55回大会発表状況

（昭和63年10月22・23日，会場創価大学，大会委員長山本晴雄教授）

参加者	正会員	231名
	臨時会員	９名
	学生会員	７名
個人発表	99件	
シンポジウム	2題	
公開シンポジウム	1題	
発表取り消し	1件	

5．会員異動（前号掲載以降の分，順不同，敬称略）

新入会員

藤本直美，綾野真理，寺崎裕志，板井修一，七浦久子，内藤みちよ，永井隆寿，藤島良雄，長沢有垣，柳沢千衣，服部美樹子，橋爪広好，東條光彦，東海林義信，三宅義和，森際孝司，佐藤夏生，繁永芳巳，持留英世，長尾　勲，川島大司，光安文夫，井上孝代，林　昌三，軽部幸浩，北條理史，溝口育代，金山正子，大石容子，陶尾祐仙，小林幹児，飯野容子，長見まき子，宮本直美，宇津木成介，頼藤和寛，松尾典子，吾郷久恵，加賀谷郁子，柴田弘子，佐藤みつ子，塚本伸一，鶴　光代，林　瑋瓊，永田勝彦，善明宣夫，早川滋人，前原澄子，相場幸子，大坊郁夫，浜中　淳，山田芳輝，薛永　斌，岡田容子，小口孝司，木村尚代。

退会者（長期会費滞納者を含む）

赤井美智子，松尾ミヨ子，服部芳子，平野修司，西川隆，堀毛一也，日吉加代子，堀之内敏，穂積清美，飯田

良治，岩田　彰，海渡五郎，金井千種，大山正博，笠井敏治，木村弓子，木崎久和，北原歌子，久米　勝，北瀬扶美代，桑原　衛，倉持泰三，小林一史，桑原　浩，栗林　仁，越塚宗孝，高橋由美子，松本　憲，前田基成，マリル・ウ・オンタラコ，松本真作，宮地幸雄，宮内　博，津村豊治，瀧上凱令，中山順文，並木　博，新田泰生，丹羽　稔，織田正美，小熊久美子，大木昭，大草正信，小野浜子，小野真理子，福井　至，佐伯茂雄，酒井　清，佐瀬　仁，斉藤璋子，佐藤哲夫，嶋谷勝弘，重本直利，島崎幸雄，砂川朝信，清家彰敏，千徳清，立川正信，高橋慶治，塚田幸衛，内山元夫，渡辺秀敏，山田一夫，織田圭子，和田純一郎，岡本正耿，本城千恵子，林　昭博，田屋　薫，金　兌煥，松岡和生，南尾みつ子，土屋良一，白石順吉，横井修一，小林裕，塩見邦雄，渡辺文子，大沢　博，執印孝子，小島明子，陸田健一郎，佐藤真一，高橋明比古，吉本幸司，竹中小百合，堀田和一，大久保武彦，西山芳男，相場敏江，浅野恵美子，藤井　耐，福田博史，花房　香，小島久美子，武井慎次，松井良子，品川孝子，砂山延雄，坂上清美。

賛助会員

一ツ橋印刷株式会社

物故者

以下の方々がお亡くなりになられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

中村弘道（昭和63年7月9日逝去），正戸　茂（昭和63年10月21日逝去），安藤瑞夫（昭和63年11月3日逝去），兼子　宙（平成元年1月10日逝去）。

6．寄贈文献（前号掲載分以降のもの）

学会事務局に，以下のような雑誌類が寄贈されていますのでご利用下さい。

＜定期刊行物―＞

テレビ・ラジオ番組視聴率調査（NHK 放送世論調査部）19，1989．昭和63年6月号

放送研究と調査（NHK 総合放送文化研究所）1988，1989．昭和63年8月号～

母子保健情報（恩賜財団母子愛育会）1988，1989．vol．17，18.

科学警察研究所報告―交通編―(科学警察研究所）1989．vol．30-1.

科学警察研究所報告―防犯少年編―（科学警察研究所）1988．vol．29-1.

科学警察研究所年報（科学警察研究所）1988．昭和62年度.

関係学研究(関係学研究編集委員会）1988．vol．16-1.

ITASS Review（国際交通安全学会）1988，1989．vol．14-2，3，4，15-1.

ITASS Reseach（国際交通安全学会）1988，1989．vol．12，13.

雇用職業総合研究所年報（雇用職業総合研究所）1988.

雇用職業研究（雇用職業研究所）1988．no．29.

雇用と職業（雇用職業研究所）1988，1989．no．64～67.

鉄道総研報告（財団法人鉄道総合技術研究所）1989．vol．3.

玩具文化（佐藤玩具文化財団）1989．vol．4.

基礎心理学研究（日本基礎心理学会）1988．vol．6-1，2.

指導と評価（日本教育評価研究会）1988，1989．vol.34-6～12，35-1～6.

人事試験研究（日本人事試験研究センター)1899，1989．127～130.

化粧研究（ポーラ文化研究所）1988，1989．no．18，19.

産業安全研究所年報（労働省産業安全研究所）1987.

国立身体障害者リハビリテーションセンター研究紀要（国立身体障害者リハビリテーションセンター）1988．vol．9.

慶応義塾大学大学院社会学研究科紀要（慶応義塾大学大学院社会学研究科）1989．no．29.

人文学研究（神奈川大学人文学研究所）1989．no．22.

人文研究（神奈川大学人文学会）1988，1989．no．98～100.

研究紀要（鹿児島女子大学）1989．vol．10.

臨床心理学の諸領域（金沢大学文学部心理学研究室）1988．no．7.

筑波大学心理学研究（筑波大学心理学系）1989．no．11.

東京大学教育学部紀要（東京大学教育学部）1988．vol．28.

名古屋大学教育学部紀要―教育学科―（名古屋大学教育学部）1988．vol．35.

名古屋大学教育学部紀要―教育心理学―（名古屋大学教育学部）1988．vol．35,

明星大学心理学年報（明星大学心理学研究室）1988．vol．6.

早稲田大学システム科学研究所所報（早稲田大学システム科学研究所）1989．vol．20.

早稲田大学心理学年報（早稲田大学文学部心理学会）1989．vol．21.

東京学芸大学紀要第1部門教育科学（東京学芸大学紀要出版委員会）1989. vol. 40.

上智大学心理学年報（上智大学心理学科）1988. vol. 13.

東京国際大学論叢教養学部編（東京国際大学）1988. no. 38.

職業科学（近畿大学職業科学研究所）1989. vol. 12.

—図書—

研究調査報告書—昭和61年度助成分—1989. 電気通信普及財団

東京は今，ニューリッチライフ —消費社会の新潮流を読む— 1989. 油谷遵著 PHP 研究所.

7. お知らせ

本学会では，以下の国際会議・国際シンポジウムを後援することになりました。それぞれの会議・シンポジウムについての詳細は各準備委員会に直接お問い合わせ下さい。

国際心理学者会議（ICP）第48回大会

期日：平成2年7月14～18日　会場：東京・新宿ワシントンホテル

問い合わせ先

国際心理学者会議（ICP）第48回大会組織委員会事務局

〒167

東京都杉並区善福寺2-21-4

Tel & Fax 03-301-0227

第3回組織デザインとマネジメントに関する人間工学国際シンポジウム

期日：平成2年7月18～21日　会場：国立京都国際会館，京都工芸繊維大学

問い合わせ先

第3回 ODAM 国際シンポジウム組織委員会運営委員会

〒591

大阪府堺市百舌鳥梅町4-804　大阪府立大学工学部田中英夫研究室

Tel 0722-52-1161（大代）

Fax 0722-59-3340

第22回国際応用心理学会議（IAAP）

期日：平成2年7月22～27日　会場：国立京都国際会館

問い合わせ先

第22回国際応用心理学会議準備会

〒565

大阪府吹田市山田丘1-2　大阪大学人間科学部産業行動学研究室

Tel 06-877-5111　内線6335